

2019年度 第11回 SUMS グランド・ラウンド

目的：SUMS グランド・ラウンドは、研究者による研究成果発表及び当該分野における最新の研究動向について発表する場として活用し、研究者間で情報共有及び相互理解を深め、新たな研究領域の展開に繋げるとともに、人材育成に資することを目的として実施する。



日時：3月23日（月）
17：00～18：30

場所：臨床講義室2

発表：重点領域研究発表会

1. サル研究・神経難病研究

神経難病研究センター基礎研究ユニット 助教 渡邊 直希

「Alzheimer病動物モデルの現状とAPP-Tgカニクイザルのデザイン」

動物生命科学センター 特任助教 岡村 永一

「APP-Tgカニクイザルの作出方法と結果」

神経難病研究センター橋渡し研究ユニット 助教 守村 敏史

「流産胎児や血液のAPP発現解析」

2. がん研究

生命科学講座（生物学）助教 里岡 大樹

「カニクイザル腫瘍拒絶モデルにおける腫瘍浸潤リンパ球の解析」

生化学・分子生物学講座（分子生理化学）教授 縣 保年

「腫瘍浸潤 T 細胞からの TCR 遺伝子単離とがんモデルザルの作製」

3. 生活習慣病研究

生化学・分子生物学講座（分子病態生化学）准教授 佐藤 朗

「循環器疾患モデルカニクイザルの作製と病態解析」



令和2年度第1回開催予定：4月20日（月） 17：00～18：30